

県政モニターアンケート調査結果(速報)について

- 調査期間:平成25年8月22日～9月2日
- 対象人数:1,216名
- 回収数:826名(67.9%)
- 集計状況:706名(平成25年9月11日現在の途中集計)

<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>								<p>【お願い】 アンケート回答の前に県政モニターID番号を左の枠内に記入してください。</p>
<p>県政モニターID番号がご不明の場合はお手数ですが本人確認のためお名前、生年月日のご記入をお願いします。 【記載例】 長野 太郎 (生年月日 昭和22年2月22日)</p>	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 25%;">(生年月日</td> <td style="width: 25%;">年</td> <td style="width: 25%;">月</td> <td style="width: 25%;">日)</td> </tr> </table>	(生年月日	年	月	日)			
(生年月日	年	月	日)					

【高齢者の就労、社会参加について】

長野県では、少子高齢化の進行により、平成22年における高齢化率26.5%が、平成42年には35.9%に上昇すると見込まれています。このような中、高齢者の方をはじめ、県民の皆様が、今後さらに生きがいをもって元気に生活することが大切であり、高齢者の就労や社会参加の促進が重要な課題の一つとなっています。今後の施策の参考とするため、高齢者の社会参加活動に対する意識や促進のための方策等についてお伺いします。

問1 現在、介護保険など様々な制度において、「65歳以上」を高齢者としていますが、今後は、何歳以上を高齢者とするべきだと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|--------------------|-------------------|
| ① 65歳以上
(24.4%) | ② 70歳以上
(54.9%) | ③ 75歳以上
(16.0%) | ④ 80歳以上
(2.4%) |
| ⑤ 85歳以上
(0.3%) | ⑥ 90歳以上
(0.0%) | ⑦ わからない
(1.6%) | |

※以下「社会参加活動」とは、家族以外の他者と一緒に行う活動または、家族以外の他者のために
行う活動とし、就業も含めます。

問2 高齢者の社会参加活動を推進することは必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | |
|---------------------------|-------------------|-------------------|
| ① 必要である
(92.6%) | ② 必要でない
(3.5%) | ③ わからない
(3.4%) |
|---------------------------|-------------------|-------------------|

問3 問2で「必要である」と回答された方にお尋ねします。高齢者の社会参加活動を推進することが必要と思う理由は何ですか。あてはまるものを選んでください(〇はいくつでも)。

- | | | | |
|--|---------------------|---------------------|--------------------------------|
| ① 健康維持
(79.8%) | ② 労働力確保
(43.6%) | ③ 経済の活性化
(30.7%) | ④ コミュニティの活性化
(52.8%) |
| ⑤ 高齢者・障害者・子育ての支援の担い手
(41.9%) | ⑥ 郷土芸能継承
(30.1%) | ⑦ 環境保全
(18.1%) | |
| ⑧ 防犯・防災
(24.6%) | ⑨ その他()
(5.6%) | | |

問4 問2で「必要でない」と回答された方にお尋ねします。高齢者の社会参加活動を推進することが必要ではないと思う理由は何ですか。あてはまるものを選んでください（〇はいくつでも）。

- ① 高齢者は支えられるべきである (4.0%) **③ 個人の自由である (64.0%)**
② 退職後まで活動を強いるべきでない (84.0%) ④ その他()
(20.0%)

以下、回答いただく方御自身のことをお聞きします。

問5 あなたの就労希望時期（何歳頃まで仕事をしたいですか）について、あてはまるものを1つ選んでください。（〇は1つ）

- ① 60歳くらいまで (7.2%) ⑤ 76歳以上 (0.6%)
② 65歳くらいまで (26.6%) **⑥ 働けるうちはいつまでも (30.2%)**
③ 70歳くらいまで (20.0%) ⑦ わからない (1.1%)
④ 75歳くらいまで (8.2%) ⑧ その他() (2.5%)

問6 問5で回答された理由はどのようなものですか。あてはまるものを選んでください（〇は1つ）

- ① 安定した収入を得るため (33.1%)** ⑤ 頼まれたから (0.8%)
② 臨時収入を得るため (5.9%) ⑥ 時間に余裕があるため (3.5%)
③ 健康維持のため (14.9%) ⑦ その他() (4.7%)
④ いきがい・社会参加のため (33.0%)

問7 60歳以上の方にお尋ねします。あなたは、現在仕事をしていますか。仕事をされていない場合には、何歳頃まで仕事をしていましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 現在も仕事をしている (49.7%)** ② ()歳頃まで働いていた (48.9%)

問8 あなたが希望する社会参加活動の形態はどのようなものですか。あてはまるものを選んでください（〇はいくつでも）。

- ① 正規雇用 □ (25.3%) **⑤ 有償ボランティア (36.8%)**
② パート・アルバイト (41.2%) ⑥ 無償ボランティア (30.9%)
③ シルバー人材センター会員 (27.0%) **⑦ 生涯学習 (36.3%)**
④ 創業・起業 (11.0%) ⑧ その他()
(7.1%)

問 9 高齢者の希望する社会参加活動の促進するために、どのような対策が必要だと思いますか。あてはまるものを選んでください（〇はいくつでも）。

① ハローワークによる職業紹介の充実 (32.3%)

② シルバー人材センターの充実 (48.0%)

③ 起業・創業支援 (10.8%)

④ 長年培った専門的知識や経験を活かせる新たな高齢者の求職支援サービス・マッチング (62.4%)

⑤ ボランティア活動情報提供とマッチング (39.0%)

⑥ 健康づくり支援(食育・健康講座等) (33.9%)

⑦ 高齢者の社会参加活動に関する相談・マッチングを一元化した窓口の設置 (47.7%)

⑧ シニア大学の充実 (18.4%)

⑨ その他() (3.7%)

問 10 以上のほか、高齢者の社会参加活動の促進のあり方に関して、何かご意見がございましたら、下記に記入願います。